

主人公に「手紙新聞」を作ろう

教材：「けんかした山」（教育出版）

物語文を読んで、感じたことや分かったことをもとに、
主人公への「手紙新聞」をつくりましょう。



指導のねらい

場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら読み、中心人物あての「手紙新聞」を書くことができる。



評価の例

場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら読み、中心人物である「山」にあてて、メッセージ（見出し）と手紙を書いている。

◆事前：「けんかした山」の学習



時間配分 (目安)

① 導入（課題の説明） …… 5分

② はがき新聞の教師見本の提示と説明
と制作（スモールステップで）
…… 35分

③ 振り返り・交流 …… 5分

学びを広げるポイント

- できあがった「けんかした山」新聞は、ミテミテ（理想教育財団助成品）に入れて、しばらく掲示し、子供たちの交流を促すとよいでしょう。
- 掲示した後は、各自のノートに貼ったり、新聞ファイルに綴じたりして、新聞制作の軌跡を残し、表現力の向上に役立てましょう。

A5判8-T-1用紙（理想教育財団助成品）の文字の大きさと数が、1年生にはおすすめです。



「けんかした^{やま}山」に 「てがみしんぶん」をつくろう

けんかした^{やま}山に、^{やま}山やどうぶつたちのきもちをかんがえて、
おてがみをかこう。けいじして、ともだちにもよんでもらおう。



はがきしんぶんのつくりかた



- 1 おてほんのように、しんぶんのまわりを じょうきをつかって すきないろのえんぴつで、かこみましょう。
.....
- 2 しんぶんになまえをつけてかきましょう。2もじか 3もじ のなまえがいいです。そのしたに、しんぶんのなまえを かきます。
.....
- 3 いちばんしたのだんにみぎに、1マスあけてから「^{やま}山さんへ」とかきましょう。つぎのぎょうから、「けんかした^{やま}山」におてがみをかきましょう。いちばんひだりまで、かけるといいですね。
.....
- 4 つぎは、^{やま}山たちのえをかきましょう。けんかしているところ、ふんかしたところ、しょんぼりしたところ、もとどおりになったところ、^{やま}山たちのえをかきましょう。
.....
- 5 さいごに、^{やま}山さんに いちばんつたえたいことを みじかいことばで おおきくかいて つたえましょう。いろもじにするとめだっていいですね。
.....

じゅんぴするもの

えんぴつ、けしゴム、いろえんぴつ、カラーペン、じょうぎ

